

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分
 【発行日】平成 20 年 8 月 28 日 (2008.8.28)

【公開番号】特開 2003-20348 (P2003-20348A)
 【公開日】平成 15 年 1 月 24 日 (2003.1.24)
 【出願番号】特願 2001-210420 (P2001-210420)
 【国際特許分類】

C 0 8 J 5/18 (2006.01)
 B 3 2 B 15/09 (2006.01)
 C 0 8 K 3/00 (2006.01)
 C 0 8 L 67/02 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 J 5/18 C F D
 B 3 2 B 15/08 1 0 4 A
 C 0 8 K 3/00
 C 0 8 L 67/02

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 7 月 10 日 (2008.7.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 エチレンテレフタレートを主たる繰返し単位とし、融点が 246 ~ 270 のポリエステル (A) 35 ~ 70 重量%と、ブチレンテレフタレートを主たる繰返し単位とするポリエステル (B) 65 ~ 30 重量%を混合してなるポリエステル層 (I) からなるポリエステルフィルムであって、ポリエステル (A) とポリエステル (B) のエステル交換反応率が 0.01 ~ 20 %である金属板貼合せ用ポリエステルフィルム。

【請求項 2】 ポリエステル層 (I) の COOH 末端基量が 20 ~ 50 mmol / kg である請求項 1 に記載の金属板貼合せ用ポリエステルフィルム。

【請求項 3】 請求項 1 または 2 に記載のポリエステル層 (I) の少なくとも片面に融点が 200 ~ 245 のポリエステル (C) からなるポリエステル層 (II) を配置してなる積層フィルムからなる金属板貼合せ用ポリエステルフィルム。

【請求項 4】 ポリエステル層 (II) がポリエステル層 (I) の両側に配置されてなる積層フィルムである請求項 3 に記載の金属板貼合せ用ポリエステルフィルム。

【請求項 5】 ポリエステル層 (II) 表面の摩擦係数が 0.1 ~ 0.3 である請求項 3 または 4 に記載の金属板貼合せ用ポリエステルフィルム。

【請求項 6】 ポリエステル層 (II) がカルナウバワックスを 0.01 ~ 1.0 重量%含有してなる請求項 3 ~ 5 のいずれかに記載の金属板貼合せ用ポリエステルフィルム。